JAPAN201RS18

Johnson Ng

June 19, 2018

Table of Contents

1	Lecture 1 五月三日(水曜日)	5
	1.1 Potential Forms	5
2	Lecture 2 五月七日(月曜日)	7
	2.1 Vocabulary 1	7
	2.2 ~ b	8
	2.3 ~ そうです	10
	2.4 漢字	11
3	Lecture 3 五月九日(水曜日)	13
J	3.1 ~ T Ø \$ \$	13
	3.1 C-76 /	13
4	Lecture 4 五月十四日(月曜日)	17
	4.1 ~なら	17
	4.2 一週間に三回	19
5	Lecture 5 五月十六日(水曜日)	21
6	Lecture 6 五月二十二日(火曜日)	23
	6.1 ほしい	23
	6.2 ~かもしれません	25
7	Lecture 7 五月二十三日(水曜日)	29
	7.1 Vocabulary 2	29
	7.2 あげる/くれる/もらう	31
8	Lecture 8 五月二十八日(月曜日)	22
o	8.1 あげる/くれる/もらう (Continued)	33
	8.2 ~ とらどうですか	
		34
	8.3 数え方	36
a	Lecture o 五月三十日(水曜日)	20

4 TABLE OF CONTENTS - TABLE OF CONTENTS

	9.1	number + / number + / hegative	39
10	Lect	ure 10 六月一日(月曜日)	41
	10.1	Volitional Form	41

1 Lecture 1 五月三日(水曜日)

1.1 Potential Forms

We have the following rule for changing verbs to their potential forms:

- 3-verb $\rightarrow 5$ 13
- 5-verb $\rightarrow \sim \lambda \delta$

Example 1.1.1

る-verbs

- 食べる → 食べられる → 食べられます
- 見る \rightarrow 見られる \rightarrow 見られます

う-verbs

- 行く → 行ける → 行けます
- 飲む → 飲める → 飲められます
- 話す → 話せる → 話せます

Exercise 1.1.1 (げんき II - 37 ページ、パート A)

Convert the base forms to their potential forms:

1. $dxt \rightarrow dxtd$ 2. $tarrow ag{2}$

3. いく → いける

4. ねる → ねられる

5. $\langle 3 \rightarrow 25 \rangle$ 6. $\langle 3 \rightarrow 3 \rangle$

9. のむ → のめる

10. まつ → まてる

11. black black

13. あむ → あめる

Exercise 1.1.2 (げんき II - 37 ページ、パート B)

We can drop the δ in $\sim \delta \hbar \delta$. This was originally colloquial, but has now become the norm that it is acceptable to do this even in written text.

6 Lecture 1 五月三日 (水曜日) - Potential Forms

Describe the things that Mary can do.

- 1. メアリーさんは日本語曲がう歌えます。
- 2. メアリーさんはヴァイオリンが弾けます。
- 3. メアリーさんは空手道ができます。
- 4. メアリーさんは寿司が食べられます。
- 5. メアリーさんは料理ができます。
- 6. メアリーさんは日本語で電話がかけられます。
- 7. メアリーさんは車を運転ができます。
- 8. メアリーさんはセーターが編めます。
- 9. メアリーさんは日本語で手紙がかけます。
- 10. メアリーさんは朝早くで起きられる。
- 11. メアリーさんは温かいお風呂に入られる。

2 Lecture 2 五月七日(月曜日)

2.1 Vocabulary 1

名詞 Nouns

* are words that appear in dialogues.

ウェイター		waiter
おたく	お宅	(someone's) house/home
おとな	大人	adult
がいこくご	外国語	foreign language
がっき	楽曲	musical instruments
からて	空手	karate
カレー		curry
きもの	着物	kimono; Japanese traditional dress
こうこく	広告	advertisement
こうちゃ	紅茶	black tea
ことば	言葉	language
ゴルフ		golf
セーター		sweater
ぞう	象	elephant
バイオリン		violin
バイク		motorcycle
ぶっか	物価	(consumer) prices
ぶんぽう	文法	grammar
べんごし	弁護士	lawyer
ぼしゅう	募集	recruitment
みせ	店	shop; store
やくざ		yakuza; gangster
やくそく	約東	promise; appointment
レポート		(term) paper; report
わたくし	私	I (formal)

い終わるの形容詞 | い - adjectives

うれしい 嬉しい glad かなしい 悲しい sad

からい 辛い hot and spicy; salty

きびしい 厳しい strict

すごい incredible; awesome

ちかい 近い close; near

な終わるの形容詞 | な - adjectives

* いろいろ(な) various; different kinds of しあわせ(な) 幸せ happy (lasting happiness)

* だめ (な) no good

う終わるの動詞 | う - verbs

あむ 編む to knit (~を) かす 貸す to lend; to rent (person に thing を)

* がんばる 頑張る to do one's best; to try hard

なく 泣く to cry

みがく 磨く to brush (teeth); to polish (~を)

やくそくをまもる 約束を守る to keep a promise

Irregular Verb

かんどうする 感動する to be moved/touched (by...) (~に)

2.2 ∼ U

文法 2.2.1 (~し)

We can use $\sim \cup$ to conjugate reasons. Te form for using $\sim \cup$ is:

short form + ∪

Exercise 2.2.1

Write the present affirmative and present negative tenses for the following, using $\sim \cup$ and ending. After that, write down the past tense form of the statements.

Exercise 2.2.2 (げんき II - 39 ページ、パート A)

物価が高いし、人がたくさんいるし

Answer the questions using $\sim \cup \sim \cup$. Examine the ideas in the cues and decide whether you want to answer in the affirmative or negative form.

Example:

Q:日本に住みたいですか。

A: (物価が高いです。人がたくさんいます。

- → 物価が高いし、人がたくさんいるし、住みたくないです。
- 1. 今週は忙しですか。

(試験があります。宿題がたくさんあります。)

答え: ええ、忙しです、試験があるし、宿題もたくさんあるし。

2. 新しいアルバイトはいいですか。

(会社に近いです。静かです。)

答え:会社に近いし、静かだし、新しいアルバイトはいいですよ。

3. 経済の授業をとりますか。

(先生は厳しいです。長いレポートを書かなきゃいけませ。)

答え:経済の授業を取りたくないです、先生は厳しいし、長いレポートを書かなきゃいけないし。

4. 旅行は楽しかったですか。

(たべものはおいしくなかったです。言葉がわかりませんでした。) **答え**:楽しくなかったです、食べ物が美味しくなかったし、言葉がわかりませんだし。

- 5. 今晩、パーテイーにいきますか。 (かぜをひいています。昨日もパーティーに行きました。)答え:今晩のパーティーに行きません、かぜをひいているし、昨日もパーティーにいっただし。
- 6. 日本語の新聞が読めますか。 (漢字が読めません。文法がわかりません。)

答え:読めないです、漢字が読めないし、文法もわからないし。

- 7. 一人で旅行ができますか。(日本語が話せます。もう大人です。)答え:できますよ、日本語が話せるし、もう大人だし。
- 8. 田中さんが好きですか。(うそをつきます。約束を守りません。)答え:あんまり好きじゃないです、うそをつくし、約束を守れないし。

2.3 ~そうです

文法 2.3.1 (~そうです)

「~そうです」has the "looks like" meaning in English. For example,

美味しそうです。

Looks delicious.

The negative form of \sim *そ*うです is \sim なさそうです.

Another usage of \sim \neq \ni τ is as follows:

(形容詞) + そう + な + (名詞)

For example,

美味しそうな寿司です。

Exercise 2.3.1

げんき II、42ページ、(III) C の宿題を練習してください。

2.4 漢字

漢字の歴史と書き方を簡単的に紹介しました。

Note (Brief History and Information)

- Kanji are Chinese characters.
- Kanji were introduced to Japan 1500 years ago, when Japan has yet to have its own writing system.
- Both hiragana and katakana are evolutions of simplified Chinese characters later on.
- Kanji represents both meanings and sounds.
- (Just as in Chinese,) most Kanji have multiple readings, which can be divided into 2 types:
 - On-yomi (音読み) (Chinese readings)
 - * derived from pronunciations in China
 - * some Kanji has more than one on-yomi due to temporal and regional variacnes in Chinese pronunciation
 - kun-yomi (訓読み) (Japanese readings)

Note (Forms of Kanji)

There are roughly 4 types of Kanji based on their formation:

- *Pictograms* Kanji created from pictures (e.g. 山)
- Simple ideograms Kanji made from dots and lines to represent numbers of abstract concepts (e.g. Ξ , \bot)
- Compund ideograms Kanji made from two or more kanji characters (e.g. 曜)
- Phonetic-ideographic characters Kanji made of two parts: a meaning element and a sound element

3 Lecture 3 五月九日(水曜日)

3.1 ∼てみます

文法 3.1.1 (~てみます)

「~てみます」has the meaning of "shall try". For example,

食べてみます。

(I) shall try to eat.

Exercise 3.1.1 (げんき II - 43 ページ、IV パート A)

Respond to the following sentences using $\sim C + 3$.

Example:

A:この服はすてきですよ。

B: じゃあ、着てみます。

- 1. 経済の授業はおもしろかったですよ。
 - 答え:じゃあ、取ってみます。
- あの映画を見て泣きました。
 答え:じゃあ、見てみます。
- 3. このほんはかんどうしました。
 - 答え:じゃあ、読んでみます。
- 4. このケーキはおいしいですよ。答え:じゃあ、食べてみます。
- 5. 東京はおもしろかったですよ。
 - 答え:じゃあ、行ってみます。

14 Lecture 3 五月九日 (水曜日) - ~てみます

6. この CD はよかったですよ。

答え:じゃあ、聞いてみます。

7. この辞書は便利でしたよ。

答え:じゃあ、使ってみます。/じゃあ、買ってみます。

Exercise 3.1.2 (げんき II - 43-44 ページ、IV パート B)

You are at a shopping center. Ask store attendants whether you can try out the following, using appropriate verbs.

Example:

Customer: すみません。使ってもいいですか。

Store attendant: どうぞ、使ってみてください。

1. (服)

お客様: すみません。ワンピースを着てみてもいいですか。 店員: どうぞ、着てみてください。

2. (椅子)

お客様: すみません。椅子に座ってもいいですか。 店員: どうぞ、座ってください。

3. (ギター)

お客様: すみません。ギターを弾いてみてもいいですか。 店員: どうぞ、弾いてみてください。

4. (自転車)

お客様: すみません。自転車に乗ってみてもいいですか。 店員: どうぞ、乗ってみてください。

5. (靴)

お客様: すみません。靴を履いてみてもいいですか。 店員: どうぞ、履いてみてください。

Exercise 3.1.3 (げんき II - 44 ページ、IV パート C)

Talk about what you want to try in the following places.

Example: インド (India)

A: インドに行ったことがありますか。

B: いいえ。ありません。でも、行ってみたいです。

A: そうですか。インドで何がしたいですか。

B:インドで象を見たり、ヨガ (Yoga) を習ったりしてみたいです。

1. ケンア (Kenya)

A:ケニヤに行ったことがありますか。

B: いいえ。ありません。でも、行ってみたいです。

A: そうですか。ケニャで何がしたいですか。

B:ケニヤでサバンナの日暮れと野生動物を見たり、お寺を行ったりしてみたいです。

2. 東京

A: 東京に行ったことがありますか。

B:はい、去年五月に行きました。

A: そうですか。何がしたんですか。

B: ラーメンとつけ麺を食べたり、周りの観光地に行ったりしていた。

3. タイ (Thailand)

A: タイに行ったことがありますか。

B: いいえ、行ったことないです。でも、行ってみたいです。

A: そうですか。タイで何がしたいですか。

B:タイでメコン川に遊んたり、トムヤムを食べたりしてみたいです。

4. ブラジル (Brazil)

A:ブラジルに行ったことがありますか。

B:いいえ、ないです。でも、行ってみたいです。

A: そうですか。ブラジルで何がしたいですか。

 $B: \vec{J}$ ラジルで \hat{a} を見たり、山を乗ったりしてみたいです。

5. チベット (Tibet)

A: チベットに行ったことがありますか。

B:いいえ、ないです。でも、行ってみたいです。

A: そうですか。チベットで何がしたいですか。

B:チベットでお寺を見たり、自然を近づくたりしてみたいです。

16 Lecture 3 五月九日 (水曜日) - ~てみます

6. Your own

A:マレシアに行ったことがありますか。

B:はい、ありますよ。

A: そうですか。マレシアで何がしたんですか。

B:マレシアで美味しい食べ物を食べたり、海で泳いでたりしていました。

4 Lecture 4 五月十四日(月曜日)

4.1 ~なら

文法 4.1.1 (なら)

Example 4.1.1 (Situation 1)

Q: ブラジルに行ったことがありますか。

Have you ever been to Brazil?

A: チリ $\underline{xら}$ 行ったことがありますが、ブラジルはいったことがありません。 1

I've been to Chile, but never to Brazil.

Example 4.1.2 (Situation 2)

Q:日本語がわかりますか。

Do you understand Japanese?

A: ひたがなならわかります。

If it is (written) in hiragana, yes.

Note

なら introduces a sentence that says something "positive" about the item that is contrasted. In the first situation above, なら puts Chile in a positive light, and in constrast with Brazil, which the question was originally

Note

Optionally, we can keep the particle に before なら in this example. Particles such as に, で, and から may, but do not have to, intervene between the noun and なら, while は, が, and を never go with なら.

The examples illustrate a good way to keep the conversation ball rolling by adding related information to a question that can simply be answered with a no. Q can then use the "positive" information received from A to continue the conversation, instead of just ending the conversation or have a difficult time continuing it.

about. In the second situation, a smaller part, namely hiragana, is brought up and contrasted with a larger area, namely, the language as whole.

Exercise 4.1.1 (げんき II - 44 ページ、V パート A)

Answer the questions as in the example.

例:

Q: メアリーさんはけさ、コーヒーを飲みますか。

A: (\circ tea \times coffee)

- → 紅茶なら飲みましたが、コーヒーは²飲みませんでした。
- 1. メアリーさんはバイクに乗れますか。(o bicycle × motorbike) 答え:自転車なら乗れますが、バイクには乗れません。
- 2. メアリーさんはニュージーランドに行ったことありますか。(o Australia × New Zealand)

答え:オーストラリアなら行ったことありますが、ニュージーランドはまだ行ったことありません。

- 3. メアリーさんはゴルフをしますか。(○ tennis × golf) 答え:テニスならしますが、ゴルフはしたことないです。
- 4. けんさんは日本の経済に興味がありますか。(○ history × economics) 答え:歴史なら興味がありますが、経済はあまり興味がありません。
- 5. けんさんは彼女がいますか。(∘ friend × girlfriend) 答え: 友達ならいますが、彼女はいません。
- 6. けんさんは土曜日に出かけられますか。(○ Sunday × Saturday)答え:日曜日なら出かけられますが、土曜日はちょっといけません。

Exercise 4.1.2 (げんき II - 45 ページ、V パート B)

Answer the following questions. Use ~ 1 5 whenever possible.

例:

- *Q*: スポーツをよく見ますか。
- A: ええ、野球なら見ます。/いいえ、見ません。
- 1. 外国語ができますか。

答え:はい、中国語、英語、マレー語、広東語と台湾語ならできます。

- 3. 日本の料理が作れますか。

答え:いいえ、日本の料理が好きですが、作れません。

Note

It is entirely okay for us to use は here instead of を as we would normally do, since we are trying to make a comparison between コーヒー and 紅茶.

- 4. 有名人に会ったことがありますか。 答え:いいえ、そういう機会がないです。
- 5. 楽器できますか。

答え:いいえ。でも、ギータなら前に学びました。

6. お金を貸せますか。

4.2 一週間に三回

文法 4.2.1 ((period) に (frequency))

We can describe the frequency of events over a period of time using the following framework:

(period) に (frequency) (frequency) per (period)

Example 4.2.1

私は一週間に三回髪を洗います。

私は一ヶ月に一回家族に電話をかけます。

父は一年に二回旅行します。

Exercise 4.2.1 (げんき II - 45 ページ、VI パート A)

Express the following activities and their frequencies as in the given example.

例:

eat twice a day

- 一日に二回食べます。
- 1. brush (teeth) twice a day
 - → 一日に三回歯を磨きます。
- 2. sleep seven hours a day
 - →一日に七時寝ます。
- 3. study three hours a day
 - →一日に三時勉強します。
- 4. do house chores once a week
 - → 一週間に一回家事をします。
- 5. do the laundry twice a week \rightarrow 一週間に二回洗濯します。

20 Lecture 4 五月十四日 (月曜日) - 一週間に三回

- 6. do part-time job three days a week
 - → 一週間に三日アルバイトをします。
- 7. go to school five days a week
 - → 一週間に五日学校に行きます。
- 8. go to the movies once a month
 - → 一ヶ月に一回映画館に行って、映画を見ます。

Exercise 4.2.2 (げんき II - 46 ページ、VI パート B)

From the last exercise, create questions above the given activities using the following method:

$$\left\{ egin{array}{c} -\Pi \\ -週間 \\ -r \end{array} \right\}$$
に $\left\{ egin{array}{c} 何回 \\ 何時間 \\ 何日 \end{array} \right\}$ \sim ますか

例:

A: B さんは一日に何回食べますか。

B: そうですね。 たいてい一日に二回食べます。朝食は食べません。

5 Lecture 5 五月十六日(水曜日)

Exercise 5.0.1 (げんき II - 47 ページ、VII パート A)

Answer the following questions.

- 1. 子供の時に何ができましたが。何ができませんでしたか。
- 2. 百円で何が買えますか。
- 3. どこに行ってみたいですか。どうしてですか。
- 4. 子供の時、何がしてみたかったですか。
- 5. 今、何がしてみたいですか。
- 6. 一日に何時間ぐらい勉強しますか。
- 7. 一週間に何回レストランに行きますか。
- 8. 一ヶ月にいくらぐらい使いますか。

文法 6.1.1 (ほしい)

 $\exists UV means "(I) want (something)". It is an <math>V - adjective$ and conjugates as such. The object of desire is usually follwoed by the particle t^{\sharp} . **In** *negative sentences*, the particle \tag{\pm} is also used.

いい漢字の辞書がほしいです。

I want a good kanji dictionary.

子供の時、ゴジラのおもちゃが欲しかったです。

When I was young, I wanted a toy Godzilla.

お金はあまり欲しくないです。

I don't have much desire for money.

(私は) X が ほしい I want X.

ほしい is similar to たい (I want to do...), in that its use is primarily limited to the first person, the speaker. These words are called "private predicates," and they refer to the inner sensations which are known only to the person feeling them. Everyone else needs to rely on observations and guesses when they want to claim that "person X wnats such and such." Japanese grammar, ever demanding that everything be stated in explicit terms, therefore calls for an extra device for sentences with private predicates as applied to the second or third person.1

You can quote the people who say that they are feeling these sensations.

ロバートさんはパソコンがほしいと言っています。

Robert says he wants a computer.

You can make clear that you are only making a guess.

¹ Among the words we have learned so far, 悲しい (sad), いれしい (glad), and 痛い (painful) are private predicates. The observations we make about ほしい below apply to these words as well.

京子さんはクラシックの CD がほしくないでしょう。

It is likely that Kyoko does not want a CD of classical music.

Or you can use the special construction which says that you are making an observation of a person feeling a private-predicate sensation. In an earlier lesson (in JAPAN102R), we were introduced to the verb たがる. which replaces たい.

智子さんは英語を習いたがっています。

(I understand that) Tomoko wants to study English.

ほしい too has a special verb counterpart, ほしがる. It conjugates as an u-verb and is usually used in the form 欲しがっている, to describe an observation that the speaker currently thinks holds true. Unlike ほしい, the particle after the object of desire is \mathfrak{E} .

トムさんは友達を欲しがっています。

(I understand that) Tom wants a friend.

Example 6.1.1

- 1. みずさ先生はミニファミコンがほしいと言っていました。
- 2. みずさ先生はミニファミコンがほしいと思います。

Exercise 6.1.1 (げんき II - 61 ページ、I パート A)

Items marked with \circ are what you want, and items marked with \times are what you do not want. Make sentences using $\exists U \lor v$.

- 1. o money
 - → お金がほしいです。
- 2. × sweater
 - → セーターが欲しくないです。
- $3. \times personal computer$
 - → パソコンは欲しくないです。
- *4.* ∘ *motorbike*
 - → バイクがほしいです。
- 5. \times plush toy
 - → ぬいぐるみは欲しくないです。

Exercise 6.1.2 (げんき II - 61 ページ、I パート B)

Items marked with \circ are what you wanted when you were a child, and items marked with \times are what you did not want. Make sentences using $\mathbb{E} \cup \mathbb{N}$.

- プレーステーション
 → 子供の時、プレーステーションが欲しかったです。
- 2. × 指輪
 - →子供の時、指輪はほしくなかったです。
- 3. × 腕時計
 - → 子供の時、腕時計は欲しくないです。
- 4. 0 おもちゃ
 - →子供の時、おもちゃが欲しかったです。
- 5. × 花東
 - →子供の時、花束がほしくなかったです。

6.2 ~かもしれません

文法 6.2.1 (~かもしれません)

かもしれません is placed after the short forms of predicates, in the affirmative and in the negative, in the present as well as the past tense.

あしたは雨が降るかもしれません。

It may rain tomorrow.

田中さんより、鈴木さんのほうが背が高いかもしれません。

Suzuki is perhaps taller than Tanaka.

あしたは天気が良くないかもしれません。

The weather may not be good tomorrow.

トムさんは、子供の時、いじわるだったかもしれません。

Tom may have been a bully when he was a kid.

Just like でしょう, かもしれません goes directly after a nount or a な - adjective in the present tense affirmative sentences. In other words, だ is dropped in these sentences.

トムさんはカナダ人だ。

 \rightarrow トムさんはカナダ人かもしれません。

Tom is a Canadian.

 \rightarrow Tom might be a Canadian.

山下先生は犬が嫌いだ。

→ 山下先生は犬が嫌いかもしれません。

Professor Yamashita is not fond of dogs.

 \rightarrow It is possible that Professor yamashita is not fond of dogs.

Prssent tense, affirmative

verbs: 行く
い - adjectives: 寒い
な - adjectives: 元気
noun + です 学生

Exercise 6.2.1 (げんき II - 63 ページ、II パート A)

Use the hints to change the following sentences using ~かもしれません.

- 1. 女の人は会社員です。(*maybe*)
 - →女の人は会社員かもしれません。
- 2. 男の人は先生です。(*maybe not*) \rightarrow 男の人は先生じゃないかもしれません。
- 3. 女の人はテニスが上手です。(*maybe*) → 女の人はテニスが上手かもしれません。
- 4. 男の人は背が低いです。($maybe\ not$) \rightarrow 男の人は背が低くないかもしれません。
- 5. 今、寒いです。($maybe\ not$) \rightarrow 今、寒くないかもしれません。
- 6. 女の人は今日テニスをします。(maybe) \rightarrow 女の人は今日テニスをするかもしれません。
- 7. 男の人と女の人は、今、駅にいます。($maybe\ not$) \rightarrow 男の人と女の人は、今、駅にいないかもしれません。
- 8. 男の人は結婚しています。(maybe) \rightarrow 男の人は結婚しているかもしれません。
- g. 男の人と女の人は夫婦です。(maybe not) \rightarrow 男の人と女の人は夫婦じゃないかもしれません。
- 10. 女の人は男の人に興味があります。(maybe) \rightarrow 女の人は男の人に興味があるかもしれません。

11. 女の人は昨日テニスをしました。 $(maybe) \rightarrow$ 女の人は昨日テニスをしたかもしれません。

7 Lecture 7 五月二十三日(水曜日)

7.1 Vocabulary 2

名詞 Nouns

みなさん

101	in Nouns		
	あに	兄	(my) older brother
	おおやさん	大家さん	landlord; landlady
	おかえし	お返し	return (as a token of gratitude)
	おくさん	奥さん	(your/his) wife
	おじさん		uncle; middle-aged man
	おばさん		aunt; middle-aged woman
	グラス		tumbler; glass
	クリスマス		Christmas
	ごしゅじん	ご主人	(your/her) husband
	さら	Ⅲ.	plate; dish
	じかん	時間	time
	チケット		ticket
	チョコレート		chocolate
	トレーナー		sweat shirt
	ぬいぐるみ		sutffed animal (e.g. teddy bear)
	ネクタイ		necktie
	バレンタインデー		St. Valentine's Day
	ヴィデオカメラ		camcorder
	ふうふ	夫婦	married couple; husband and wife
	ホワイトデー		"White Day" (yet another gift-giving day)
	マフラー		winter scarf
	まんが	漫画	comic book
	マンション		multistory apartment building;
			condominium
	みかん		mandarin orange

everyone; all of you

皆さん

ゆびわ 指輪 ring radio りょうしん 両親 parents りれきしょ 履歴書 résumé

い終わる形容詞 い - adjectives

* ほしい 欲しい to want (thing が)

な終わる形容詞 な - adjectives

けち (な) stingy; cheap

う終わる動詞 う-verbs

おくる 送る to send (person に thing を)

* にあう 似合う (thing が)

る終わる動詞 る-verbs

あきらめる 諦める to give up (\sim e)

* あげる to give (to others) (person に thing を)

* くれる to give (me) (person に thing を) to come into existence; to be made

(~が)

Irregular Verbs

そうだんする 相談する to consult (*person* に)

プロポーズする to propose marriage (person に)

Adverbs and Other Expressions

* おなじ 同じ same

* ~くん ~君 Mr./Ms. ... (casual)

* こんな~ ... like this; this kind of... ~たち 達 [makes a noun plural]

~たち 達 [makes a noun plural]わたしたち 私達 we

* ちょうど exactly

どうしたらいい what should one do

よく well

Counters

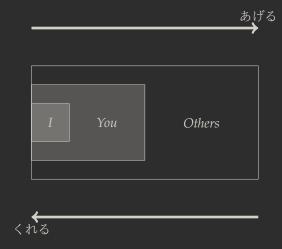
* ~こ ~個 [generic counter for smaller items]

~さつ	~∰	[counter for bound volumes]
~だい	~台	[counter for equipment]
~ひき	~匹	[counter for smaller animals]
~ほん	~本	[counter for long objects]

7.2 あげる/くれる/もらう

文法 7.2.1 (あげる/くれる/もらう)

Japanese has two verbs for giving. The choice between the pair depends on the direction of the transaction. Refer to the following diagram for a reference of what to use:



With both あげる and くれる, the giver is the subject of the sentence, and the particle 12.

Transactions that are described iwth the verb くれる can also be described in the terms of "receiving" or 65. With 65, it is the recipient that is the subject of the sentence, with \exists or \Rightarrow , and the giver is accompanied by the particle に or から.

Example 7.2.1

Below are some example sentences.

- 1. わたし<u>は</u>その女の人<u>に</u>花をあげます。
- 2. その女の人は男の人に時計をあげました。
- 3. 両親が(私に)新しい車をくれるかもしれません。
- 4. 私は姉に/姉から古い辞書をもらえました。
- 5. 姉が私に古い辞書をくれました。

Note (くれる is only possible when "I" am involved)

When a transaction takes place between two people other than yourself, the verb to use is normally あげる. くれる is possible only in limited contexts in which you think you yourself have benefited because somebody very close to you has received something. It should be relatively easy for you to identify yourself with a member of your immediate family or a very good friend, for example,

大統領が妹に手紙をくれました。

Note (もらう and くれる)

もらう is like くれる and implies that you identify yourself more closely with the recipient than with the giver. Thus it is wrong to use もらう if you receive from me, for example 1

×(あなたは)私から手紙をもらいましたが。

You can use $\mathfrak{t} \circ \mathfrak{d}$ for third-party transactions if you can assume the perspective of the recipient.

妹は大統領に手紙をもらいました。

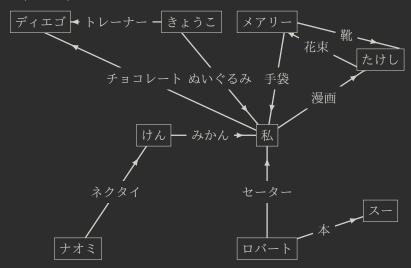
¹ This is one indication that nobody can be completely detached from their ego.

8 Lecture 8 五月二十八日(月曜日)

8.1 あげる/くれる/もらう (Continued)

Exercise 8.1.1 (げんき II - 66 ページ、V パート D)

Refer to the following diagram and describe who gave what to whom using δ δ δ δ δ .



1. トレーナー

あげる: きょうこさんはディエゴさんにトレーナーをあげました。 **もらう**: ディエゴさんはきょうこさんにトレーナーをもらいました。

2. チョコレート

あげる: ディエゴにチョコレートをあげました。

3. ぬいぐるみ

くれる:きょうこさんがぬいぐるみをくれました。

もらう:私はきょうこさんからぬいぐるみをもらえました。

4. 手袋

くれる:メアリーさんが手袋をくれました。

34 Lecture 8 五月二十八日 (月曜日) - ~ とらどうですか

もらう:私はメアリーさんから手袋をもらえました。

5. 花束

あげる: たけしさんはメアリーさんに花束をあげました。 **もらう**: メアリーさんはたけしさんに花束をもらえました。

6. 靴

あげる:メアリーさんはたけしさんに靴をあげました。 **もらう**:たけしさんはメアリーさんに靴をもらえました。

7. 漫画

あげる:たけしさんに漫画を上げました。

8. 本

あげる:ロバートさんはスーさんに本をあげました。 **もらう**:スーさんはロバートさんに本をもらえました。

9. セーター

くれる:ロバートさんがセーターをくれました。 **もらう**:ロバートさんからセーターをもらえました。

10. ネクタイ

あげる: ナオミさんはけんさんにネクタイをあげました。 **もらう**: けんさんはナオミさんからネクタイをもらえました。

11. みかん

くれる:けんさんがみかんをくれました。 **もらう**:けんさんにみかんをもらえました。

8.2 ~とらどうですか

文法 8.2.1 (~たらどうですか)

たらどうですか after a verb conveys advice or recommendation. The initial た in たらどうですか stands for the same ending as in the past tence short form of a verb in the affirmative. In casual speech, たらでどうですか can be shortened to たらどう or たら.

たらどうですか may sometimes have a **critical tone**, criticizing the person for not having performed the activity already. It is, therefore, safer not to use it unless you have been taped for consulation.

Also, the pattern is **not used for extending invitations**. If, for example, you want to invite your friend to come visit, you do not want to use $\not\sim$

らどうですか, but should use ません.

うちに来ませんか。 × うちに来たらどうですか。

Example 8.2.1

- 1. もっと勉強したらどうですか。
- 2. 薬をのんだらどうですか。

Exercise 8.2.1 (げんき II - 68 ページ、IV パート A)

Give advice to the people below.

- メアリー:日本で仕事がしたいんです。
 - 1. check newspaper
 - 2. consult with the teacher
 - 3. send résumé to company
- ジョン:彼女がほしいです。でも、できないんです。
 - 4. go to a party
 - 5. join a club
 - 6. give up
- けん:彼女と結婚したいんです。
 - 7. propose marriage
 - 8. give her a ring
 - 9. meet her parents

Solution

- 1. 新聞を見たらどうですか。
- 2. 先生に相談してたらどうですか。
- 3. 履歴書を会社に送ったらどうですか。
- 4. パーティーに行ったらどうですか。
- 5. サークルを入ったらどうですか。
- 6. 諦めたらどうですか。
- 7. プロポーズしたらどうですか。
- 8. 指輪をあげたらどうですか。

9. 彼女の両親を会いに行ったらどうですか。

Exercise 8.2.2 (げんき II - 68 ページ、IV パート B)

Give the following people the right suggestion using ~たらどうですか.

美味しいケーキは食べたいんです。
 答え:ケーキ屋に行ったらどうですか。

2. 安いカメラがほしんです。

答え:ネットで調べたらどうですか。

3. ちょっと太ったんです。

答え:運動したらどうですか。

4. この頃疲れてるんです。

答え:少し休憩したらどうですか。

5. 勉強が大嫌いなんです。

答え:勉強をゲームとしたらどうですか。

6. よく寝られないんです。

答え:本を読んだらどうですか。

7. 友達ができないんです。

答え:サークルを入ったらどうですか。

8. お金がないんです。

答え:アルバイトをしたらどうですか。

g. 彼/彼女がけちで、何もくれないんです。答え:彼/彼女と話したらどうですか。

8.3 数え方

かぞ 数え方

	こ (個)	さつ (冊)	ひき (匹)	ほん (本)	だい (台)	まい(枚)
	small items	bound volumes	small animal	long objects	equipment	flat objects
1	<u>いっ</u> こ	<u>いっ</u> さつ	<u>いっ</u> ぴき	<u>いっ</u> ぽん	いちだい	いちまい
2	にこ	にさつ	にひき	にほん	にだい	にまい
3	さんこ	さんさつ	さんびき	さんぼん	さんだい	さんまい
4	よんこ	こんさつ	よんひき	よんほん	よんだい	よんまい
5	ごこ	ごさつ	ごひき	ごほん	ごだい	ごまい
6	<u> ろっ</u> こ	ろくさつ	<u>ろっ</u> ぴき	<u>ろっ</u> ぽん	ろくだい	ろくまい
7	ななこ	ななさつ	ななひき	ななほん	ななだい	ななまい
8	<u>はっ</u> こ	<u>はっ</u> さつ	<u>はっ</u> ぴき	<u>はっ</u> ぽん	はちだい	はちまい

9	きゅうこ	きゅうさつ	きゅうひき	きゅうほん	きゅうだい	きゅうまい
4.0	<u>じゅっ</u> こ	<u>じゅっ</u> さつ	<u>じゅっ</u> ぴき	<u>じゅっ</u> ぽん	じゅうだい	じゅうまい
10	<u>じっ</u> こ	<u>じっ</u> さつ	<u>じっ</u> ぴき	<u>じっ</u> ぽん		
How	なんこ/	なんさつ	なんびき	なんぼん	なんだい	なんまい
many	いくつ	3/06/2	74700 E	75701570	10/CV	7670 G V
Eg.	candy	book	cat	pencil	computer	paper
	tomato	magazine	dog	umbrella	TV	plate
	eraser	dictionary	snake	movie	car	T-shirt
			bottle	bicycle		

9 Lecture 9 五月三十日(水曜日)

9.1 number + も / number + しか + negative

文法 9.1.1 (も/しか)

Recall the basic structure of expressing numbers in Japanese.

$$noun \left\{ \begin{array}{c} \mathcal{N} \\ \varepsilon \end{array} \right\} + number$$

You can add \mathfrak{t} to the number word when you want to say "as many as".

You can add $\bigcup \mathcal{D}$ to the number word, and turn the predicate into the negative when you want to say "as few as" or "only".

Example 9.1.1

- 1. 私の母は猫を三匹も飼っています。
- 2. 昨日のパーティーには学生が二十人も来ました。
- 3. 私は日本語の辞書を一冊しか持っていません。
- 4. この会社にはパソコンが二台しかありません。

Exercise 9.1.1 (げんき II - 69 ページ、V パート B)

Describe the activities carried out by $\forall 7 \forall -3 \land and \forall 3 \forall 3 \land as in the table below using <math>\sim 4$ and $\sim 1 \land and \rightarrow 1 \land and \rightarrow$

	ハムバッカー	本	ディーヴィディー	ジュース	時間
	食べました	読みました	持っています	飲みました	寝ます
メアリー	1	1	50	3	11
ジョン	4	6	2	1	5

40 Lecture 9 五月三十日(水曜日)- number + も / number + しか + negative

- 1. メアリーさんはハムバッカーを一個しか食べません。 ジョンさんはハムバッカーを四個も食べます。
- 2. メアリーさんは本一冊しか読みません。 ジョンさんは本を六冊も読みます。
- 3. メアリーさんはディーヴィディーを五十枚を持っています。 ジョンさんはディーヴィディを二枚しか持っていません。
- 4. メアリーさんはジュースを三本も飲みます。 ジョンさんはジュースを一本しか飲みません。
- 5. メアリーさんは十一時間も寝ます。 ジョンさんは五時間しか寝ません。

10 *Lecture* **10** 六月一日(月曜日)

10.1 Volitional Form

文法 10.1.1 (Volitional Form)

The **volitional form** of a verb is a less formal, more casual equivalent of $\sharp \cup \& \circ$. You can use it to suggest a plan to a close friend, for example.

The rule around volitional form is as follows:

「る」動詞: Drop the final \sim る and add \sim よう

「う」動詞: Change the final ~う sound to ~おう

行く → 行こう 待つ → 待とう

話す \rightarrow 話そう 読む \rightarrow 読もう

買う → 買おう 死ぬ → 死のう

泳ぐ \rightarrow 泳ごう 取る \rightarrow 取ろう

遊ぶ → 遊ぼう

irregular verbs:

You can also use volitional plus the question particle \hbar^{\S} to ask for an opinion in your offer suggestion.

Example 10.1.1 (Basic examples)

- 1. 明日は授業がないから、今晩、どこがに食べに行こう。
- 2. 結婚しよう。

Example 10.1.2 (Using $\mathfrak{D}^{\mathsf{T}}$ to ask for opinion for an offer)

- 1. 手伝おうか。
- 2. 友達が面白いと言っていたから、この映画を見ようか。
- 3. 今度、いつ会おうか。

文法 10.1.2 (Volitional Form + と思っています)

We can use volitional form + と思っています to talk about our determinations.

We can also we the volitional + と思います, which suggests that the decision to perform the activity is being made on the spot at the time of speaking. と思っています, in contrast, tends to suggest what you have already decided to do something.

Example 10.1.3 (Volitional Form + と思います)

Q:一万円あげましょう。何に使いますか。

A: 漢字の辞書を買おうとお見ます。

Example 10.1.4 (Volitional Form + と思っています)

Q: 両親から一万円もらったんですか。何に使うんですか。 A: 漢字の辞書を買おうと思っています。

Note

The verbs in volitional forms and verbs in the present tense convery different ideas when they are used with と思います or と思っています. When you use volitionals, you are talking about your intention. When you use the present tense, you are talking about your prediction.

Example 10.1.5 (Difference between present and volitional when appended with と思います)

Volitional:

日本の会社で働こうとと思います。

I will/intend to work for a Japanese company.

Present:

日本の会社で働くと思います。

I think they/I will be working for a Japanese company.

Exercise 10.1.1 (げんき II - 85 ページ、I パート B)

Create sentences for the following actions using volitional form.

- 1. *drink coffee at a coffee shop* 喫茶店でコーヒーを飲もうか。
- 2. read magazines in the library 図書館で雑誌を読もうか。
- 3. see a movie in town 町で映画を見ようか。
- 4. take pictures at school 学校で写真を撮ろうか。
- 5. swim in pool プールに泳ごうか。
- 6. buy hamburgers at McDonald's マックドナルドでハムバッカーを買おうか。
- 7. dance at a club クラブで踊ろうか。
- 8. climb a mountain in Nagano 長野に山を登ろうか。
- *9. have a barbecue at a park* 公園でバビキュにしようか。

Appendix

日の読み方

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1	2	3	4	5	6
	ついたち	ふつか	みっか	よっか	いつか	むいか
7	8	9	10	11	12	13
なのか	ようか	ここのか	とうか	じゅういちにち	じゅうににち	じゅうさんにち
14	15	16	17	18	19	20
じゅうよっか	じゅうごにち	じゅうろくにち	じゅうしちにち	じゅうはちにち	じゅうくにち	はつか
21	22	23	24	25	26	27
にじゅういちにち	にじゅうににち	にじゅうさんいち	にじゅうよっか	にじゅうごにち	にじゅうろくにち	にじゅうしちにち
28	29	30	31			
にじゅうはちにち	にじゅうくにち	さんじゅうにち	さんじゅういちにち			